

# シルバー かわごえ

第131号

令和4年(2022年)1月15日発行

公益社団法人

川越市シルバー人材センター

〒350-0824 川越市石原町2-33-13

TEL: 049 (222) 2075

FAX: 049 (222) 8973

URL: <https://webc.sjc.ne.jp/kawagoe/index>



埼玉県指定無形文化財 南大塚餅つき踊り  
新春もちつき大会

埼玉県指定無形文化財

新年のあいさつ

年男・年女の皆さん 新年の抱負

職場めぐり・元気でがんばってます

川越ぶらぶら歩き

アートギャラリー

同好会活動・私の体験記

写真提供：写真同好会 木暮 尚夫



令和4年  
(2022年)

# 新年のあいさつ



理事長  
千代田 隆雄

新年明けましておめでとうございます。

会員の皆様におかれましては、新しい年をお元気で迎えることと、お喜び申し上げます。

ご存じのように国内ではコロナの感染が長く続き、秋以降急激に感染者は減少しておりますが、未だ終息とは言えない状況です。皆様には引き続き三密の回避、マスクの着用、手洗い・うがいの励行など基本的な感染防止策の徹底を是非ともお願いいたします。

さて、今年度より第4次中期5ヵ年計画がスタートし、長期ビジョン4項目の実現を目指すとともに、今年度の重点実施項目である「会員の増強」「就業機会の拡大」「安全・適正就業の徹底」「財政基盤の強化」の計画達成に向け、皆様のご協力で事業を運営してまいりました。しかし、コロナの影響は大きく、変更・中止が相次ぎ、厳しい一年となりました。

事業実績においては、昨年度を下回る状況となっております。大きな課題である会員の増強、就業機会の拡大、傷害・賠償事故等の減少に向けた取り組みについても全力で取り組んでおりますが、残念ながら計画を下回る状況です。皆様のご協力をいただきながら引き続き目標達成に努力してまいります。

センターを取り巻く環境は、近年コロナの影響もあり、大きく変化し年々厳しさを増しているなか、地域高齢者福祉の担い手としてセンターが果たすべき役割は飛躍的に増大しております。

当センターとしては、会員増強はもとより、適正就業を念頭に派遣業務の拡大、会員のニーズに沿った新しい就業先の開拓、相談業務の更なる充実等に向けて事業運営に当たってまいりますので、会員皆様のご協力をお願いいたします。



川越市長  
川合 善明

新年あけましておめでとうございます。

会員の皆様におかれましては、日頃から市政全般にわたり深いご理解とご協力を賜り厚く御礼を申し上げます。

昨年、新型コロナウイルス感染症が猛威を振るう中、皆様のご協力により感染拡大防止に努めることができました。今後も感染防止対策に全力で取り組んでまいりますので、引き続き皆様のご協力をお願いします。また、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会が行われ、本市はゴルフ競技の開催地として無事に開催することができました。これも皆様のご協力によるものと深く感謝申し上げます。

さて、貴センターにおかれましては、その活動を通じ多くの会員の皆様に、幅広い分野でご活躍いただいております。地域社会の活性化のみならず、会員の皆様の生きがいづくりや健康増進、地域の皆様との交流にもつながっております。

このように貴センターが果たされている役割は、本市にとって不可欠なものであり、今後さらに高齢化が進んでいく中であって、ますます重要になると考えております。

今年、本市は市制施行100周年を迎える節目の年となります。この記念すべき年を市民の皆様と祝い、川越の新たな未来へと踏み出す一年となるよう、さまざまな記念事業を実施する予定です。このような中、会員の皆様におかれましてはさらなる活躍をご期待申し上げます。

また、新型コロナウイルス感染症の感染防止のため、新たな生活様式に対応しながら地域社会づくりが求められております。今後も引き続き貴センターと連携を図りながら、高齢者の就業機会の拡大と生きがいの増進に、より一層取り組んでまいります。

結びに、会員の皆様のご健勝ご多幸と貴センターのますますのご発展を祈念いたしまして新年のあいさつとさせていただきます。



## 謹賀新年

輝かしい新春を迎え皆様のご清福をお祈り申し上げます  
本年も何卒よろしく願いいたします

公益社団法人 川越市シルバー人材センター 役職員一同



# 昭和13年生まれ 年男・年女の皆さん



## 新年の抱負

### 壬寅

(みずのえとら)

2022年は60年周期で訪れる「壬寅」にあたる年とされており、「壬（みずのえ）」は「妊に通じ、陽気を下に妊（はら）む」、「寅」は「蟻（ミミズ）に通じ、春の草木が生ずる」という意味があります。そのため「壬寅」は植物が厳しい冬を乗り越えて芽吹くように、新たな成長が始まる年になるといわれています。



福原4班  
伊藤 達也さん

私がシルバーに入会したのはハローワークからの紹介でした。今年は、ジープ（車）で全国の温泉巡りをしたいと思っています。得意なことは車の修理です。高校1年の時から60年以上も整備士をしていたので、今でも自分の車を修理しています。また大型車（4t）を20年以上運転していて、現在まで無事故・無違反です。

「健康の秘訣」はなんといっても運動です。私は社交ダンスを月3回程度、15年以上続けています。また、食後に酢を小さじ1杯程度飲んでおり、かれこれ40年以上続けていますが、これも元気の源と思っています。



北3班  
河野 ミツさん

私は、子供が入園した夏休み明けから働きに出ました。60歳の定年ですぐにシルバーに登録し、半年ほどして仕事につくことができました。その間に倒れた主人を10年介護して、昨年の2月に13回忌をすませました。

私の実家の近くに薬師様があり、寅薬師といわれている12年に1度開かれる今年のご開帳には、仲間と一緒に詣りしようと話しています。11人いた仲間も、亡くなられた方や施設に入られている方もいて、お詣りに行けそうな人は5人くらいですが、ご開帳を楽しみに健康に気をつけてがんばっています。



大東6班  
鈴木 嵩さん

今年も健康第一で過ごしたいと思います。植木グループの会員として12年になります。平成30年8月に脳梗塞で2ヵ月入院、後遺症もなく、3ヵ月で復帰し、現在に至っています。剪定作業で身体も鍛えられ、適度の緊張感とお客様との会話等で、ぼけ防止にもなっています。

休日は庭木・花の手入れや家庭菜園を楽しんだり、ボランティアで川越市の花をそだてる会で、地区の花壇の管理をしています。週末は山小屋に行き、夏はビール、冬は薪ストーブの炎を見ながら酒をチビリチビリ「肴は炙ったイカでいい…」の気分を満喫しています。84歳になりましたが、まだまだいけそうです。



名細2班  
松本 通男さん

会員だった義兄の勧めで平成13年に入会して、5月に84歳になります。運よく1ヵ月後やまぶき会館に就業でき、楽しい管理の仕事でしたが、妻が難病にかかり介護のため3年で退職しました。その妻も10年前に他界し、娘達も独立したため一人きりの長い家庭の「二刀流」生活を続けています。この間、広報配布15年、リーダー8年、寂しさから入会した老人会で各役員、将棋、グラウンドゴルフ、コーラスなどを経験し、昨年はシルバーと市老連からダブル受賞の最高の1年でした。今年は控え目な年男を心がけ、米寿を目指してがんばっていきます。

# 職場めぐり

今回訪問したのは、川越市内の駅前を中心に8カ所ある「指定管理・川越市自転車駐車場」です。各場所合計で約100名のシルバーの会員が就業していますが、主な業務は「利用者の受付対応」「利用料金の収受・集計事務」「置場内の軽易な清掃」等です。働いている現場の声を下記の4点についてお話を伺いました。

- ① 今の仕事はどのような内容ですか？
- ② 仕事をしていて、楽しいのはどんなことですか？
- ③ 仕事上で、困ったことや苦労したことがありますか？
- ④ 他の会員さんに伝えたいことがありますか？

① A～Eのシフト制で、月平均12日程度の就業です。 \*就業場所により違いあり

- A… 6:00～ 9:30 (3.5時間)
- B… 6:00～ 11:30 (5.5時間)
- C… 10:30～ 15:30 (5.0時間)
- D… 15:00～ 19:30 (4.5時間)
- E… 17:00～ 20:30 (3.5時間)
- // ～ 20:00 (3.0時間)

② 管理人同士や多くの利用者とコミュニケーションがとれ、視野が広がりました。利用者から挨拶され、時にはねぎらいの言葉をいただいたりして、仕事にも張り合いが出て良いと思います。そして健康で仕事ができることに感謝しています。

③ 数多くの利用者の中には、こちらの指示を聞き入れず強引に自転車を置いていく人がいますが、相手はお客様でもありますので、強く言えないことがあります。

④ お客様相手ですので、挨拶や言葉遣いには常に気をつけるようにしています。

仕事上、現金を取り扱うことが多くありますが、金銭の収受には間違いのないように、細心の注意を払っています。

朝の通勤時間帯は、利用者は急いでいるため、あらゆる面でスピーディーに対応することを心がけています。

## 指定管理・川越市自転車駐車場管理業務

指定管理・川越市自転車駐車場は、下記の8カ所で管理業務を行っています。

- ① 川越駅西口第一自転車駐車場
- ② 川越駅西口第二自転車駐車場
- ③ 川越駅西口第三自転車駐車場
- ④ 川越駅東口自転車駐車場
- ⑤ 本川越駅前自転車駐車場
- ⑥ 的場駅前自転車駐車場
- ⑦ 南大塚駅南口自転車駐車場
- ⑧ 新河岸駅前自転車駐車場



① 川越駅西口第一自転車駐車場



② 川越駅西口第二自転車駐車場



③ 川越駅西口第三自転車駐車場



④ 川越駅東口自転車駐車場



自転車駐車場概略図



5 本川越駅前自転車駐車場



6 的場駅前自転車駐車場



7 南大塚駅南口自転車駐車場



8 新河岸駅前自転車駐車場



元気で  
がんばっています!!



西3班  
石川 信江さん

私は6年前に東京から引っ越して来ました。最初は友人もいなかったもので、この地域の人とのつながりを持ちたいと思い、シルバー人材センターに入会しました。書道に関心があり、東京でもそのような仕事に携わっていたので、シルバー人材センターの書道の研修会に参加し、趣味を生かして次のステップに役立てたいという思いで励みました。

現在はお寺での御札書きの仕事が中心ですが、筆耕や賞状書き、御朱印、年賀状の宛名書き等いろいろと学ば

せていただきました。特に楷書で書く字体は難しく、日付を書く場合も細心の注意をはらっています。そして、お客様に喜んでいただけるように、良い文字と美しい文字を心がけて、常に向上心をもって仕事に向き合っています。

仕事をすることで緊張感を保つことができ、生活のけじめにもなります。なにより仲間が増え、食事をしたりおしゃべりをしたりして楽しく交流することが、元気でいられる秘訣だと思っています。

# 川越ぶらぶら歩き



無彩色の木彫り  
を訪ねて

今回は趣を変えて、史跡めぐりではなく、寺社に飾られている無彩色の木彫りに視点を当ててご案内することにします。

市内のお寺や神社の建物には、色の塗られていない白木の彫刻が随所に見られますが、どれも木目が活かされていて素朴な感じがあり、立体感もあります。当時の職人たちの想いや技術の高さが実感できます。

## ①成田山川越別院出世稲荷大明神

大正時代に活躍し、36歳で亡くなった川越の野本民之助義明の作品で、もともとは日清紡績川越工場にあったものだそうです。成田山川越別院の山門や本堂の彫刻も同人の作品です。幸町の「翁の山車」の彫刻の彫師でもあり、牡丹と子獅子が遊ぶ玉は透かしの籠彫りです。

## ②蓮馨寺手水舎 牡丹唐獅子籠彫り

どのように彫ったのか？籠の中の玉の彫刻に驚かされます。

## ③蓮馨寺呑龍堂 龍の彫刻

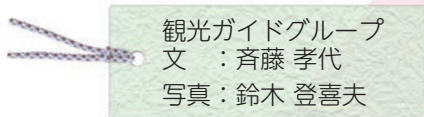
お堂の正面に立って見上げると、大きな刀を呑み込む龍の彫刻があります。

## ③川越氷川神社

今から140年前の1882年（明治15年）、大森貝塚の発見で有名なアメリカ人、エドワード・S・モースが熊谷を訪れる際に、川越に立ち寄りしました。その時川越氷川神社の本殿の彫刻を絶賛したと言われています。源頼朝が鶴を放つ姿や、源義経が横笛を吹く姿など、様々な場面が描かれています。

## ④六塚稲荷神社

親子狐の尾の柔らかさが、木目から伝わってくるようです。



③川越氷川神社



③源頼朝「鶴ヶ岡」



③源義経「牛若丸と浄瑠璃姫」



④六塚稲荷神社



①成田山川越別院本殿



②蓮馨寺(奥)と手水舎(左手前)



①出世稲荷大明神



①胴羽目の彫刻



②手水舎・牡丹唐獅子籠彫り



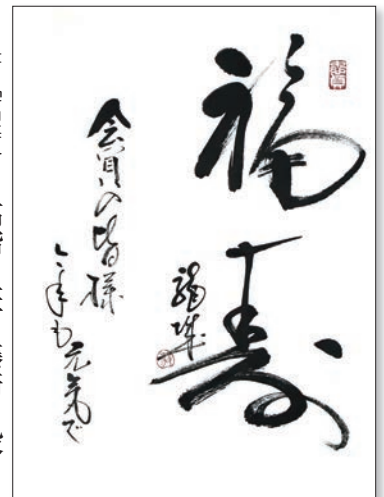
②呑龍堂 龍の彫刻



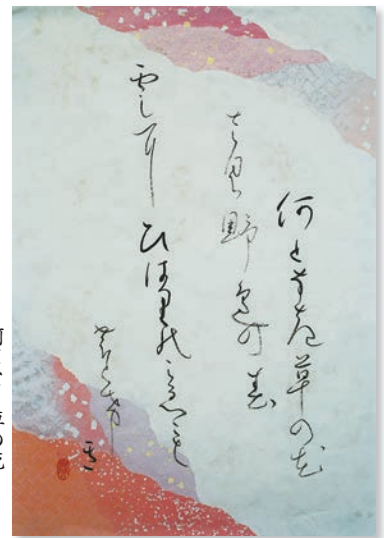
④親子の狐の彫刻



和紙ちぎり絵 ▲霞ヶ関1班 佐々木 信子



書「福寿」 ▲高階8班 藤崎 毅



かな文字 ▲高階3班 野坂 三保子



水彩画「賀正」 ▲高階7班 宮本 秀治



木目込みパッチワーク 西1班 笠原 良江

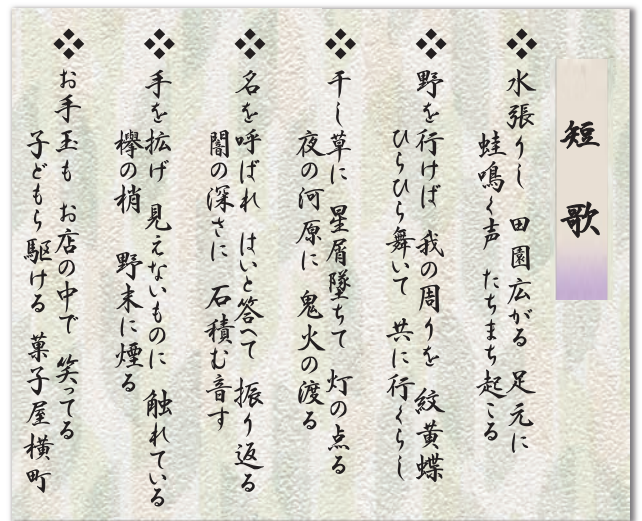
何となき草の花  
さく野辺の春  
雲にひばりのこえも  
のどけき  
(歌人 永福門院)



作品 ▲芳野1班 永池 玲子  
お気に入りの3点セット



写真「秋の金山城跡（群馬県太田市）」 ▲高階9班 阿曾 富雄



短歌 ▲西5班 平井 正一



## ゴルフ愛好会



- 名称 川越シルバーゴルフ愛好会
- 目的 ゴルフを通じて、健康維持、老化防止、会員相互の親睦を図る。
- 開催 年4回  
(5、9、11、3月)  
埼玉県内のゴルフ場でコンペ
- 会費 年会費1,000円  
入会金500円  
コンペ参加費1,000円  
(各賞用意)
- 会員数 38名 (内女性会員3名)  
\*新会員を募集中。  
特に、女性会員大歓迎。
- 競技方式 ハンディ戦で実施し、初参加者は、当日のスコアで、ハンディキャップ(HC)を決定。



▲最近の活動状況です。コロナ禍の影響で中止していたコンペを、昨年11月25日に2年ぶりに開催しました。会員20名が参加して、素晴らしい秋晴れのもと、三密を避けながら徐々にコースに立って、思いっきりプレーを楽しむことができました。

## 私の体験記

### 健康を肝に銘じて

西6班 I. K. さん (77歳)

私は身長170cm、体重70kg、体格ガッチリ、柔道三段で、若かりし頃は、体力に自信があったため大酒、大食いを楽しんでいました。柔道の練習後は必ず焼鳥屋でホッピーや焼酎をあおり、そのうえラーメンや寿司を食べて、帰宅は真夜中の1時、2時というのはザラでした。

50歳頃には脂肪肝と高血圧、糖尿病と診断されましたが、「なにこれ位」とタカをくくり、相変らずの暴飲と暴食を重ねていたところ、令和3年3月に肝臓がん・胃がんの疑いありと診断され、顔がまっ青になり、年貢の納め時と覚悟しました。

即、埼玉医科大学病院へ入院し、胸部を縦20cm、斜め25cm切開する開腹手術で肝臓を1/3切除、胆嚢を全部切除し、さらに胃潰瘍を取り除くなど10時間余の大手術を受けました。

その結果、飲酒は一切禁止、糖分・塩分控え目の食事に努め、8月には退院することができ、今またシルバー人材センターの仕事にお世話になることができました。結局、諸悪の根源は暴飲暴食であり、特に酒は“百害あって一利なし”と肝に銘じています。お互い高齢者ですので、暴飲暴食は慎み、酒は嗜む程度で楽しみましょう。

“健康は全てに勝る宝です”



### 編集後記

明けましておめでとうございます。今年も会報「シルバーかわごえ」をよろしくお願いたします。私は、毎年川越七福神巡りをしています。その中のひとつ、見立寺の境内に『通達無碍』(つうだつむげ)と書かれている石が置かれています。(目指すところに到達するまで、妨げになることがありませんように)という意味だそうです。コロナ禍で世の中は急速に変わっていきませんが、会員の皆様のこれからと、そして会報に『通達無碍』を願っています。(浅川)